

**20回目の開催を迎え、気合十分**  
 ― 商工祭加古川楽市を開催 ―

11月25日・26日、商工祭加古川楽市「知ろう！加古川！最高！」を昨年同様日岡山公園で開催しました。はじめての11月末開催は、寒さや日没などの問題もありましたが、晴天に恵まれ、2003年に我々の先輩方が地元の物産展としてスタートした楽市が、たくさんの方の企業様に支えられ、20回目の節目を迎えることができました。

本年度は、例年出演の学校や地元の皆様によるステージイベントや地元企業の飲食物販ブース、地元企業を紹介する企業ブース、子供の職業体験ブースや学生さんが商売をチャレンジするチャレンジブースなどの他、新たにKiss FMさんによる公開収録やラジオDJ体験ブースを実施、お笑い芸人によるステージは大いに盛り上がりしました。

加古川楽市の目的である地域の魅力の発信、企業間の交流、市民

間の交流、世代間の交流という目的を胸に、メンバー一丸となって第20回目の加古川楽市を創り上げました。当日は多くの子供たちの笑顔からエネルギーをもらい、2日間の疲れを忘れ、楽しみながら運営することができました。

これからも加古川を盛り上げるべく、メンバーや地元企業と力を合わせ、これまで以上にパワーアップした加古川楽市を準備し、商工業の発展、加古川の明るい未来への一助となるよう尽力してまいります。

最後になりましたが、加古川楽市にご協賛、ご協力いただいた企業、団体の皆様ありがとうございました。また2日間ステージ参加していただいた皆様、ご来場いただいた皆様、ボランティアスタッフの皆様、本当に感謝の気持ちでいっぱいです。また来年の加古川楽市にどうぞご期待ください。

(楽市運営委員長 窪田 健二)



来年の開催もお楽しみに！

**ハンターから逃げ切り成功を目指せ**  
 ― 子供の夢を叶え隊2023開催 ―

12月10日、12月例会「子供の夢を叶え隊2023」逃走中in加古川」を開催しました。2部制で約90名の子供たちに参加していただきました。この事業は、私たち経済人が抱える問題の一つでもある、少子高齢化による若手後継者不足や働き手不足を解決する為に、今を駆ける子供たちに、魅力溢れる加古川や、YEGの活動を知ってもらい、将来このまちに住み続けたい！このまちで商売したい！と思ってもらうことで様々な問題解決へ向かうと信じ実施。今回のアンケートで回答数が多かった、子供たちの夢である「逃走中」を加古川市立少年自然の家で実現しました。



岡田市長、小南教育長を含むハンター集団

逃走中のリアル感を出す為、ハンターは黒いスーツとサングラスで統一、無表情で追いかけるなど

演じる工夫をしました。サプライズで岡田市長ハンターと小南教育長ハンターがエリアに放たれ、子供たちも喜びながら逃走しました。

時折発動されるハンター解放を阻止するミッションでは宝箱を探して解く加古川に関する問題や、隠された数字を掛け算して解く問題など、逃げながらミッションに挑みました。また、捕まった仲間を助け出す解放ミッションでは、コウノトリに変装したメンバーを探して解放券を手に入れるなど、子供たちは懸命に逃走成功を目指して逃げ回り、1部で4名、2部

で2名の逃走成功者ができました。

晴天に恵まれた会場には、子供たち保護者、メンバーの笑顔と歓喜があふれていました。きつと様々なものに良い影響を与えることができたことと思います。



ミッション成功で竹内会長サンタから参加者全員にクリスマスプレゼント

加古川YEGや地域の持続可能な明るい未来に繋がる例会になりました。(未来委員長 岡田 健司)